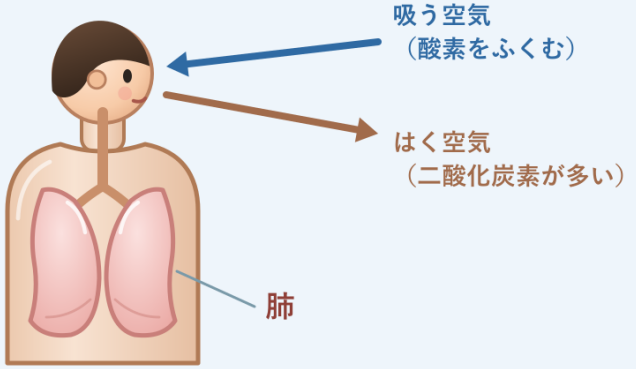
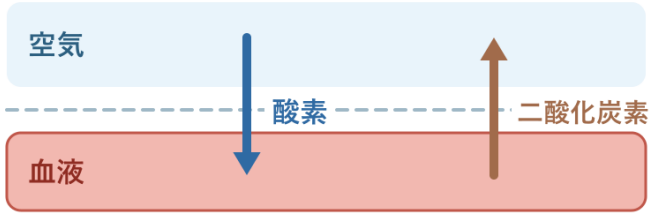
人の肺と魚のえら

水の中でくらす魚は、どこでどのように酸素を取り入れているのだろう

人：肺で呼吸する



肺の中（拡大）



酸素のもと

人：空気中の酸素

魚：水に溶けている酸素

取り入れる所

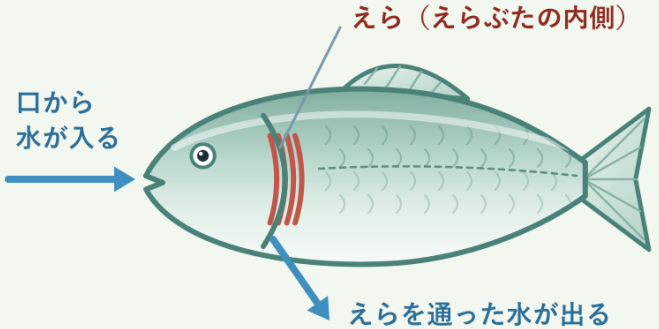
人：肺

魚：えら

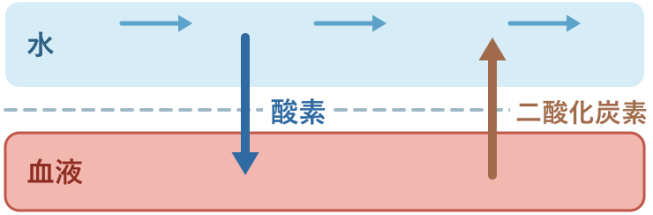
同じところ

どちらも、血液に
酸素を取り入れ、
二酸化炭素を出す

魚：えらで呼吸する



えら（拡大）



まとめ

呼吸のしかたは生き物によってちがっても、酸素を取り入れて二酸化炭素を出す働きは同じ。

人は空気中の酸素を肺で、魚は水に溶けている酸素をえらで、血液に取り入れている。

※ 模式図。体のつくり・えらの形は簡単にした。拡大図は、気体の受け渡しの向きを表したもの。